

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0013-0807, サービス名称: Socia人事/給与/就業・申請ASP(SaaS), 事業者名称: 株式会社エフエム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
1	開示情報の時点	開示情報の日付	必須	2020/4/1	
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	必須	株式会社エフエム	
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1973年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		46年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷三丁目11番2号パインビル
	事業所数(国内、国外)		国内: 4		
	主な事業所の所在地		東京都(2ヶ所)、大阪府(1ヶ所)、名古屋(1ヶ所)		
5	事業の概要	主な事業の概要 事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	①電子計算機用(人事・給与・就業・会計)パッケージシステムの開発と販売/同ASPサービス/給与アウトソーシングサービス ②電子計算機用各種システムの受託開発 ③電子計算機及び関連機器の販売	
- 人材					
6	経営者	代表者氏名	必須	山本哲也	
		代表者写真	選択		
		代表者年齢			
		代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)			
7	役員	役員数	選択	5名	
		役員氏名及び役職名		山本哲也(代表取締役)、渋谷裕(専務取締役)、畠山巖雄(取締役)、立石誠(取締役)、中村 敏(監査役)	
8	従業員	従業員数	選択	150名	
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	必須	¥1,820,364,251(令和元年12月期)	
10		経常利益	選択		
11		資本金	必須	¥30,000,000	
12		自己資本比率	選択		
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	選択		
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	選択		
15	財務信頼性	上場の有無	選択	無	
16		財務監査・財務データの状況	選択	④いずれでもない	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※ 本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0013-0807, サービス名称: Socia人事/給与/就業・申請ASP(SaaS), 事業者名称: 株式会社エフエム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択 無
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株程度)、及び各々の株式保有比率	選択
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択 日本ユニシス株式会社
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択 みずほ銀行、三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択 東京商工会議所
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択 ISMS情報セキュリティ担当役員: 取締役 立石 誠
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択 有り: 情報セキュリティ委員会
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の名称	必須○ 情報セキュリティ基本方針 ISMSマニュアル
			上記の書類の経営陣による承認の有無	
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの文書名	選択 無し
			上記の書類の経営陣による承認の有無	
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの文書名	必須 有り: SociaNet標準SLA サービス標準 運用業務標準: データセンター	
		上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
- サービス基本特性				
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須 Socia人事/給与/就業・申請ASP(SaaS)
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須 2000/4/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)	有り: 2004/7/1 2005/1/1
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須 アプリケーションサービス
30	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	自社開発のパッケージソフトSocia人事/給与/就業・申請(累計販売ライセンス数: 1500)を、世界最大級の規模を誇る@TOKYOデータセンターをIDCとするASPサービス(SaaS)として提供。 Socialは1ライセンスで複数会社を管理することが可能なためグループ企業の統合管理に最適。 人事・給与・就業という関連業務を同一シリーズで管理できるため、データの二重管理という煩わしさもなく、シームレスな業務管理が可能となる。 給与計算は規定の変更によるプログラム変更が想定されが、Socialの特徴であるユーザによる計算式設定変更機能(履歴管理あり)により、プログラム変更を伴うことなく、ユーザが事前に設定・確認を行うことが可能になっている。 アプリケーションのサポート窓口は、パッケージユーザと同じであり、同一品質のサービスが受けられる。(操作説明・定期講習等)ユーザのアプリケーション環境及びデータは、万々に備え、遠隔地(大阪)へ定期的にバックアップを行っている。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※ 本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0013-0807, サービス名称: Socia人事/給与/就業・申請ASP(SaaS), 事業者名称: 株式会社エフエム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>		無し
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	提供アプリケーションのカスタマイズに特に制限は無いが、ベースとなるアプリケーションの著作権・所有権は株式会社エフエムにあるため、カスタマイズ後の使用権を購入することになる。このため、別途、業務委託契約・カスタマイズ保守契約の締結が必要となる。
32	サービスの(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	2ヶ月前
		告知方法		文書
33	サービスの(事業)変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	有り: Sociaパッケージ導入への切替支援または他社サービスへの移行支援
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		有り: 基本的にSociaパッケージ導入を推奨。携携している他社代替サービスは無い(企業グループ内のASP・OSサービスのみ許可しているため)が、他社サービスへの移行支援は可能。
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		有り: 返却・消去に関してはSLAに記載している。
34	サービスの(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り: Sociaサポートセンター(平日の9時~17時30分) Sociaデータセンター障害窓口(平日の9時~23時)
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	管理人数による課金(ボリュームディスカウント有り) 従量単価: 人事/100円、給与/100円、就業・申請/140円
		固定部分の課金方法		月額基本使用料(アカウント貸与ユーザ) 人事/給与/就業・申請 各々100,000円(最初の1ユーザのみ) + 追加アカウント 40,000円/ユーザ
36	料金体系	初期費用額	必須	導入支援の設定内容・オプションにより費用が変化する。 最低価格: 人事/850,000円~ 給与/1,650,000円~ 就業・申請/1,100,000円~
		月額利用額		月額基本使用料 + 従量金額
		最低利用契約期間		12ヶ月
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	解約違約金は特にないが、1ヶ月未満の利用期間に対して1ヶ月分の月額利用額が発生する。
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	有り: 2ヶ月前
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	99.910%(2019年4月~2020年3月)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン1 対策参照値99.5%以上
		サービス停止の事故歴		2019年4月~2020年3月の1年間で2回発生 事故の概要: APサーバ適用作業漏れによるサービス利用障害、データベース接続障害によるサービス利用障害

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※ 本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0013-0807, サービス名称: Socia人事/給与/就業・申請ASP(SaaS), 事業者名称: 株式会社エフエム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	システム設備の構内ネットワーク上に導入した自動監視ツールにより、サーバーリソース警告の発生によって警告メールが送信される。警告メール確認後、オペレーターが手動で応答確認する。
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		各Webサイトに対し、インターネット経由でのTOPページ、応答速度を自動監視ツールにて監視している。
	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	有り: 負荷分散対策をレスポンス上の問題回避のために採っている。
	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	ISMS(JIS Q 27001)取得 86号監査
	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	「個人情報の取り扱いに関する契約書」にて使用目的等を限定し、契約後から情報を登録している。
	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	① Webサーバー、DBサーバー、アプリケーションサーバーにて実施 ② システム上位のインターネット接続階層
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		① ソフトウェアパッチ公開都度、「セキュリティ脅威性評価票」を作成し、評価結果によって、パッチを適用する。 ② 第三者による診断結果を検査し、問題の回避対策を企てる。
	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	システムを含む全体: 1ヶ月 ユーザーデータ: 1日
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	システムを含む全体: 2世代 ユーザーデータ: 5世代
	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	毎日
受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し	
SLA (サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	SociaNet標準SLA 有り	
サービス利用量	利用者数	選択	Metaframe 利用実ユーザー数: 1,753 Web就業・申請 利用実ユーザー数: 235,026	
	代理店数	選択	3社	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	主要ソフトウェアの名称	必須	Socia人事/給与/就業・申請/Audit
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	人事:会社マスタ(組織・役職等)および個人経歴・個人情報等の全管理項目に対し、履歴管理を行い、過去・未来の情報をシームレスに管理できる。 給与:人事同様に全項目の履歴管理を行うと共に、給与計算式も履歴管理を行い、制度改定への事前対応を可能にしている。 就業・申請:複数の勤務体系に対応でき、人事・給与との連動によりシームレスな管理を可能にしている。 共通:複数会社の管理が可能。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社エフエム (申請者に同じ)
53	連携・拡張性	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	特に無し
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		公表不可

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※ 本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0013-0807, サービス名称: Socia人事/給与/就業・申請ASP(SaaS), 事業者名称: 株式会社エフエム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
54-59	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	サーバー: 自動監視(インターバルなし) Webサイト: 自動監視 :30分
			障害時の利用者への通知時間		サービス提供に関わる障害時:30分以内
		障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り
		時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTP
		ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	ウイルスチェック:有り パターンファイル更新は手動実施。更新間隔:(営業日)24時間以内
		記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	ログ取得: 利用状況、例外処理、セキュリティ監視関連について有り 保存期間:7年
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	(営業日)24時間以内	
- ネットワーク					
60-62	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者との間のユーザ接続回線は、責任を負わない
		推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	有り: 1Mbps以上
62	推奨端末		パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	パソコン: Windows 10,8.1,7,
			利用するブラウザの種類	必須	Windows: IE ver.9~11
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り
64		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	有り
65		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	監視対象外 (責任範囲外のインターネット回線のため)
66		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ID・パスワードによる認証
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	管理者権限運用管理手順有り
69		なりすまし対策(事業者サイト)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	外部組織によるサーバー証明書(SSLサーバー証明書)を利用。顧客用のWebサポートページへなりすましに関する注意喚起と、自社Webサイトであることの確認方法を掲載している。
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	ネットワークアクセス時データの暗号化	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※ 本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0013-0807, サービス名称: Socia人事/給与/就業・申請ASP(SaaS), 事業者名称: 株式会社エフエム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須 専用
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須 日本・関東
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須 震度7
	免震構造や制震構造の有無		地下から3階は耐震構造、4階以上は免震構造。	
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須 UPSは無。 2系統(ルート)の電源が確保されているため、不要となっている。
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須 確保されている
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須 有り: 無給油にて24時間 (無停止連続給油にて延長可能)
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須 有り: ガス系
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須 有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須 有り: 避雷針及び電源・通信共に地下専用トンネル使用により影響なし
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須 無し 補足: 受電系統については、電力会社の電源変電所および送電ケーブルは屋内または地中同道内に設置されているため、誘導雷の影響を受ける恐れはありません
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択 床吹き上げ空調
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須 有り 保存期間: 3ヶ月間
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間	有り: (稼働時間)24時間365日 (監視範囲)非公開 (保存期間)3ヶ月間
			個人認証システムの有無	有り
83	媒体の保管	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須 有り
			保管管理手順書の有無	有り
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択 防犯監視対策有り(警備保障会社による)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※ 本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0013-0807, サービス名称: Socia人事/給与/就業・申請ASP(SaaS), 事業者名称: 株式会社エフエム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	サービス窓口 (苦情受付)	連絡先	必須○	(Sociaサポートセンター) 電話番号: 03-6386-7053 メールアドレス: socia_support@fminc.co.jp (Sociaデータセンター障害受付窓口) 電話番号: 03-6386-7056 メールアドレス: SINAPS_Support@fminc.co.jp Web URL: http://www.fminc.co.jp/SINAPS/contact/
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し: 代理店販売の場合でも、直接サポートとなる
86	サービス窓口 (苦情受付)	営業日・時間	必須	(Sociaサポートセンター) 土曜・日曜・祝日及び年末年始の12月30日~1月3日を除く平日の9時~17時30分 (Sociaデータセンター障害受付窓口) 土曜・日曜・祝日及び年末年始の12月30日~1月3日を除く平日の9時~23時
		メンテナンス実施時間		定期メンテナンス: 毎月第2日曜日(24時間) 臨時メンテナンス: 不定期に実施(原則2時から5時)
87	サービス窓口 (苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位: %)
		放棄率の実績値(単位: %)		
		応答時間遵守率の実績値(単位: %)		
		基準時間完了率の実績値(単位: %)		
				2019年度実績値: 83.75 総受付件数: 10920件 約束時間内完了件数: 9146件
88	サービス窓口 (苦情受付)	サポート範囲	必須	・サービス利用/操作方法、 ・障害等トラブル対応
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、電子メール
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負分散等)
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	冗長化と負分散の組み合わせにより対応
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
		告知方法		1ヶ月前
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		電子メール、Webサイト
92	サービス通知・報告	障害・災害発生時の通知	必須○	有り
93	サービス通知・報告	定期報告	必須	有り (定期報告オプション契約を頂いた場合)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※ 本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。